

瀬田川プランクトン調査結果速報

滋賀県立衛生環境センター

水質科

平成12年12月18日

第37報

植物プランクトン

(綱) 種 名	細胞数 (群体数)	優占種(占有率)	
		数	体積
(藍) <i>Microcystis wesenbergii</i> *	1		
(藍) <i>Chroococcus dispersus</i> *	10		
(黄鞭) <i>Uroglena americana</i>	300		
(黄鞭) <i>Chrysamoeba radians</i>	20		
(珪) <i>Melosira varians</i>	30		
(珪) <i>Melosira granulata var. angustissima</i>	80		
(珪) <i>Cyclotella glomerata</i>	280		
(珪) <i>Stephanodiscus sp.</i>	40		
(珪) <i>Fragilaria capucina</i>	140		
(珪) <i>Asterionella formosa</i>	190		
(珪) <i>Synedra acus</i>	10		
(珪) <i>Cymbella ventricosa</i>	30		
(珪) <i>Nitzschia acicularis</i>	10		
(褐) <i>Cryptomonas sp.</i>	120		
(褐) <i>Rhodomonas sp.</i>	160		
(緑) <i>Eudorina unicocca</i>	32		
(緑) <i>Closterium aciculare var. subpronum</i>	1		
(緑) <i>Staurastrum dorsidentiferum var. ornatum</i>	3		
(藍) 藍藻綱	11	0.8	3.8
(黄) 黄緑藻綱	0	0.0	0.0
(黄鞭) 黄色鞭毛藻綱	320	22.0	10.2
(珪) 珪藻綱	810	55.6	43.4
(渦) 渦鞭毛藻綱	0	0.0	0.0
(褐) 褐色鞭毛藻綱	280	19.2	28.2
(み) みどり虫藻綱	0	0.0	0.0
(緑) 緑藻綱	36	2.5	14.4
(他) その他のプランクトン	0	0.0	0.0
総細胞数	1457	総体積	8.21E+05
種類数	18	(μm^3)	

注1) 細胞数の単位は(細胞/ml)

ただし*印の種は群体数(群体/ml)

注2) 優占種は が第1優占種、 が第2優占種

数字は各綱ごとの占有率(単位:%)

注3) 細胞体積は、顕微鏡観察による画像から

試験的に推定した概算値である。

動物プランクトン

第1優占種	個体数 (個体/l)
輪虫類 <i>Polyarthra vulgaris</i>	820

第2優占種	個体数 (個体/l)
輪虫類 <i>Synchaeta oblonga</i>	240

*個体数については、プランクトンネットで採取したものを直接検鏡して計測した。

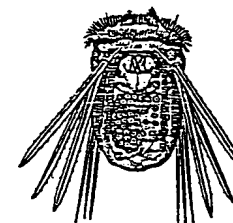
植物プランクトン第1優占種

Uroglena americana
(ウログレナ)
黄色鞭毛藻類

楕円形の細胞が球状の寒天質の表層に規則正しく配列し、球状の群体を形成する。各細胞は不等長の2本の鞭毛を有する。

動物プランクトン第1優占種

Polyarthra vulgaris
(ハネウデワムシ)
輪虫類



体は四角く、横に鳥の羽状の付属物が4ヶ所付いている。前部に2本の触角がある。

コメント:

植物プランクトンは、ウログレナが最も多かった。ホシガタケイソウ、ヒメマルケイソウなどが増加した。